



保健 保健福祉課からのお知らせ

問 保健福祉課 ☎476-1111
(健康増進係131 社会福祉係140)

◆認知症シリーズ 21

『長谷川式認知症スケール』とは何ですか？



正しくは、『改訂長谷川式簡易知能評価スケール』(HDS-R)といいます。記憶力や見当識(現在の年月や時刻、自分がどこに居るかなど基本的な状況把握)などを調べる認知症における心理検査の一つです。

長谷川式認知症スケールは、もっともよく使われる認知症の心理検査で、病院などで検査できます。この検査の特徴は、10分程度で行えて、質問数も9つと簡単なことです。

各質問によってわかることは、記憶力や記銘力(新しく体験したことを覚える能力)など、それぞれ異なります。答えられない質問によって、どの機能が低下しているかをみることができます。

認知症でも、軽度、初期、高学歴などでは高得点をとることができるので、この検査だけで認知症と判断することはできません。画像検査なども含め総合的に判断されます。

下記に実際の質問内容を掲載してありますので、ご参考にしてみてください。

改訂長谷川式簡易知能評価スケールと各設問の意図すること

No.	質問内容	検査の目的
1	お歳はいくつですか？	記憶力
2	今日は何年の何月何日ですか？何曜日ですか？	時の見当識
3	私たちが今いるところはどこですか？	場所の見当識
4	これから言う3つのことばを言ってみてください。後でまた聞きますのでよく覚えていてください。 (1：桜・猫・電車 2：梅・犬・自動車)	即時記憶力
5	100から7を順番に引いてください。	計算力と注意力
6	私がこれから言う数字を逆から言ってください。 (6-8-2、3-5-2-9を逆に言ってもらう。)	記銘力と注意力
7	先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってきてください。	遅延再生力
8	これから5つの品物を見せます。それを隠しますので、何があったか言ってください。 (時計、鍵、はさみ、鉛筆など必ず相互に無関係なもの)	記銘力
9	知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。	発語のなめらかさ

◆第63回『社会を明るくする運動』について【社会福祉係】

社会を明るくする運動とは、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯したひとたちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

7月の強調月間期間中に、大崎町保護司会・大崎町更生保護女性連盟では、大崎町含む志布志支部の広域圏で街頭広報活動などを行い啓発活動に取り組みます。

皆様方のご理解とご協力をお願いします。